

## 中期計画素案修正案

頁は、第1回評価委員会(H16.12.16)資料6-2「中期目標(素案)・中期計画(素案)対照表」の該当ページ

## 例示として指摘を受けた事項の修正について

項目	頁	中期計画(素案) [ ]は委員のコメント	修正案、考え方
.1.(3) 教育研究の実施体制に関する目標を達成するための措置 教育研究体制の充実	P5	・一定期間、管理・教育職務を免除し、研究に専念させるサバティカル制度の導入について中期目標期間中に検討を進める。 〔検討した結果を評価できるのか?〕	<u>教育研究の質の向上を図るため</u> 、一定期間、管理・教育職務を免除し、研究に専念させるサバティカル制度等の導入について中期目標期間中に検討を進める。 「何のために」検討するのかを明示する。
全学教育研究組織の確立 イ・学術情報センター	P5	・…電子ジャーナルや新刊書の充実を図る。 [???]	… <u>学生や教員のニーズを踏まえた電子ジャーナルの増加や新刊書の充実を図る</u> 。 ジャーナル等の選定は、今後、学内の意見を聞き決定する。増加目標数等は、年度計画に記載する。
		・遠隔講義システムを導入し、ネットワーク型キャンパスにおける教育研究環境の整備に取り組む。 〔何をもちて整備したと言えるのか?〕	<u>システムを活用した授業や研究の打ち合わせ会議など、分離キャンパスにおける教育研究環境を段階的に整備するため、遠隔講義システムを導入する</u> 。 システム整備には所要の経費が必要なため、段階的に進めていく予定である。
.2.(1) 社会との連携に関する目標を達成するための措置 地域社会への貢献 ア・教育面での貢献及び連携 社会人に開かれた大学	P8	・公開講座について、…大阪の産業活性化や文化の発展、保健医療福祉の充実等に結びつく特色ある講座を、より体系的に提供できるようにする。 〔いくつ提供する?〕	H17年度に新大学において開催する公開講座については、現在検討中である。開催講座目標数など詳細については、年度計画に記載する。
.4 事務等の効率化・合理化に関する目標を達成するための措置	P11	・定例・反復業務についてアウトソーシングによる事務の効率化を進めるとともに、企画立案や専門的分野への人的配置の重点化を図る。	<u>給与支給事務など内部管理事務における定型的業務について、アウトソーシングによる事務の効率化を進めるとともに、経営企画・人事部門の強化、総合調整機能の充実、産学官連携の推進、入試制度の改善など、諸課題に対応するため、企画立案業務や専門的業務への人的配置の重点化を図っていく</u> 。 当面アウトソーシングの対象と考えられる業務を明示するとともに、人的配置の重点化が必要な業務等を明示する。
		・学生サービス業務や研究支援業務の向上を効率的に進めるため、必要に応じ、契約職員等の活用を図る。 〔〇%から〇%まで増やす。〕	学生サービス業務や研究支援業務などの向上を効率的に進めるため、必要に応じ、契約職員等の活用を図る。 <u>(平成18年度から契約職員等を導入する。)</u> 「契約職員等の活用」の量的な目標は、業務の必要に応じて、各年度に検討することとなるので、現段階で明示することは困難である。ただし、導入時期を明示する。
.1 外部研究資金その他の自己収入の増加に関する目標を達成するための措置	P11	・…外部研究資金の獲得額は、平成22年度において法人化前に比して30%の増加を目指す。 〔外部研究資金ごと(上位のものだけでもよい)の展開が必要。〕	「30%増加」の考え方は別紙1のとおり。外部研究資金ごとの毎年度の目標額は年度計画に記載する。
		・知的財産の特許化及び技術移転の推進により、ロイヤリティ収入及びライセンス収入の増加を図る。 〔何の特許化?何の技術移転?結果いくら増加するか?〕	知的財産の特許化及び技術移転の推進により、ロイヤリティ収入及びライセンス収入の増加を図る。 ロイヤリティ収入の増加目標額を現段階で明示することは困難である。 なお、「ロイヤリティ収入」と「ライセンス収入」は意味が重複するため、表現修正する。
.2 経費の抑制に関する目標を達成するための措置	P11	定型的業務等については、効果的、効率的なアウトソーシングを推進する。 〔どの程度経費削減したいのか?〕	定型的業務等については <u>アウトソーシング等を活用し、より効果的、効率的な業務体制を構築する</u> 。 量的には、トータルで管理的経費 %削減を示し、他の取組みと合わせて削減目標を達成することとしている。
.1 施設設備の整備等に関する目標を達成するための措置 整備に係る諸課題への対応	P12	・設備の設置状況等の全学的な実態把握に努め、その有効活用を図る。 〔どのような方で今〇〇(数字)のように使われているものを〇〇にする?〕	設備の設置状況等の全学的な調査を平成17年度に実施し、その有効活用を図る。 有効活用を図るためには、まず調査を行う必要があるため、その時期とともに明示する。 有効活用の方策は、調査後検討し、年度計画に記載する。

その他の修正について

項目	頁	中期計画(素案)	修正案
.1.(2)研究水準等に関する目標を達成するための措置 大学としての重点的な取組み	P4	・産学官連携機構において、提案公募型産学官共同プロジェクト研究の選考及び評価を行う体制を整備し、その推進を図る。採択された研究については、予算配分を行うほか、各学部・研究科等に所属する教員を任期付きで参画させるなど重点的集中的に取り組む。	産学官連携機構において、 <u>学内提案公募型産学官共同プロジェクト研究の選考及び評価を行う体制を整備し、社会ニーズに即した研究の推進を図る。</u> 採択されたプロジェクト研究については、予算配分を行うほか、各学部・研究科等に所属する教員を任期付きで参画させるなど重点的集中的に取り組む。
成果の社会への還元	P4	・産学官連携機構を核として、民間企業や公的機関等との共同研究やライセンス移譲、地域の抱える課題に対する大阪府や府内自治体との連携を推進する。また、大学のシーズ紹介フェア、シンポジウム、民間企業などとの交流会等を開催する。	産学官連携機構を核として、民間企業や公的機関等との共同研究やライセンス移譲、地域の抱える課題に対する大阪府や府内自治体との連携を推進する。また、大学のシーズ紹介フェア、シンポジウムをそれぞれ年1回開催するとともに、 <u>他機関による技術マッチングフェア等への参加を年間20件程度実施する。</u> 民間企業などとの交流会等を開催する。
.1.(3)教育研究の実施体制に関する目標を達成するための措置 全学教育研究組織の確立 ウ．産学官連携機構 産学官連携機構の体制整備	P6	・旧大阪府立大学の知的財産ブリッジセンター（知的財産本部）の機能を充実・発展させた上、共同研究開発の機能を加え、知的財産の創造や発掘、マネジメントから活用までを一元的に実施する組織として、産学官連携機構の体制整備を行う。	<u>産学官連携を全学的に推進するため、旧大阪府立大学の知的財産ブリッジセンター（知的財産本部）の機能を充実・発展させた上、共同研究開発の機能を加え、知的財産の創造や発掘、マネジメントから活用までを一元的に実施する組織として、産学官連携機構の体制整備を行う。</u>
.2.(1)社会との連携に関する目標を達成するための措置 地域社会への貢献 イ．産学官連携の推進 リエゾン活動の推進	P8	・地域金融機関等との連携を促進することにより、幅広い企業との連携を図り、企業が抱える様々な問題に対する助言やアイデアなどの提示を行う技術相談を推進する。	地域金融機関等との連携を促進することにより、幅広い企業との連携を図り、企業が抱える様々な問題に対する助言やアイデアなどの提示を行う技術相談を推進する。 <u>し、共同研究や受託研究の増加を目指す。</u>
知的財産マネジメント活動	P8	・知的財産に対する教職員の意識向上を図るため、知的財産関連の教育等を実施する。	知的財産に対する教職員の意識向上を図るため、 <u>知的財産マネジメントオフィスによる知的財産関連の教育等を年間20回程度実施する。</u>
.1 外部研究資金その他の自己収入の増加に関する目標を達成するための措置	P11	・外部研究資金の受入れに際し間接経費を徴収し、この内光熱水費及び消費税を除いた分を産学官連携費として、知的財産管理や産学官連携経費の一部に充当する。また、さらなる外部研究資金獲得に対する教員のインセンティブ保持のため、産学官連携費の用途について検討を進める。	外部研究資金の受入れに際し間接経費を徴収し、この内光熱水費及び消費税を除いた分を産学官連携費として、知的財産管理や産学官連携経費の一部に充当する。また、さらなる外部研究資金獲得に対する教員のインセンティブ保持のため、産学官連携費の用途について <u>平成17年度中に検討を進める</u> 。
.2 経費の抑制に関する目標を達成するための措置	P11	・教員人件費については、教員配置計画に基づき、平成22年度において法人化前に比して %の削減を行う。 キャンパス間に共通する物品の一括購入、委託業務の一括契約等を推進するとともに、複数年契約の導入を検討する。	教員人件費については、 <u>計画的・段階的な教員組織のスリム化に伴い、平成22年度において法人化前に比して %の削減を行う。</u> キャンパス間に共通する物品の一括購入、委託業務の一括契約等を推進するとともに、 <u>委託業務について複数年契約を導入し、その拡充を図る。</u>